

大阪府内「子どもの権利条例」制定市町一覧(令和4年4月現在)

	①市町村	②上段：条例、下段：施行規則 ※大阪府内の市町村では施行規則を有する市町はない	③施行年月	④前文・ 附則の 有無	⑤本文が 「～し ます」	⑥振り 仮名	⑦子どもの定義	⑧理念型or 実務型	⑨施策を推進するた めの組織の有無
1	箕面市	子ども条例	平成11年9月	○			18歳未満の者	理念型	
2	池田市	子ども条例	平成17年3月	○			18歳未満の者	実務型	子ども・子育て 会議
3	大東市	子ども基本条例	平成19年9月	○			18歳未満の者	理念型	
4	泉南市	子どもの権利に関する条例	平成24年10月	○	○		18歳未満の在住・ 通勤・通学者	実務型	子どもの権利 条例委員会
5	四條畷市	子ども基本条例	平成27年12月	○			18歳未満の者	理念型	
6	和泉市	輝く子どもを育む教育のまち条例	令和3年4月	○			18歳未満の者	理念型	
7	枚方市	子どもを守る条例	令和4年3月	○			18歳未満の者	理念型	
8	熊取町	子どもの権利に関する条例	令和4年4月	○	○		18歳未満の者	理念型	

※⑧の実務型とは、毎年、子どもたち自らが施策提言を行う場（ex…泉南市：せんなん子ども会議 等）の設置や、子どもの権利侵害等があった場合に救済委員会の設置等を条例で制定している形態をいい、理念型とはそれらのことについて、別途、必要に応じて施行規則等で規定したりしている形態のことをいう。